

この度は、シチズンスーパークロノをお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。

この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
いただきますようお願い申し上げます。

目次

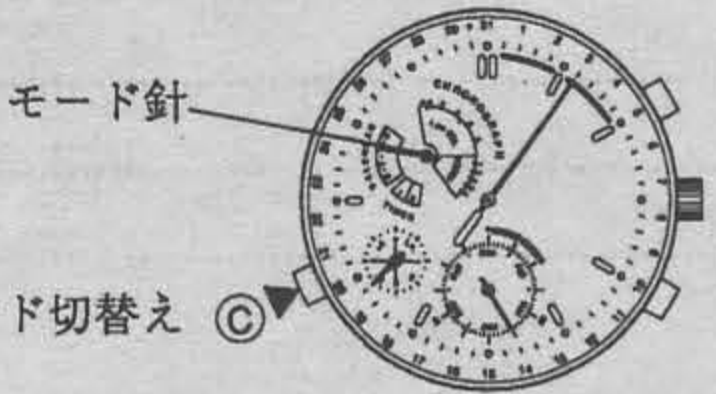
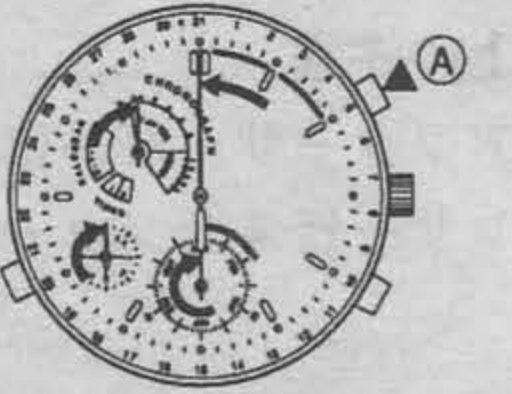
A. ご使用になる前に.....	4
a. イニシャル・モニター.....	4
b. 初期位置の合わせ方.....	5
B. ご使用に当って.....	7
C. 各部名称.....	8
D. 各機能モードの切替え方.....	9
E. 時刻の合わせ方.....	11
F. カレンダーの合わせ方.....	12
G. タイマーの使い方.....	14
a. タイマー (I) の使い方.....	14
b. タイマー (II) の使い方.....	18
H. クロノグラフの使い方.....	20

I. うるう年の早見表	25
J. 操作方法一覧	26
K. 回転リング付きの場合の使い方	27
L. タキメーター付きの場合の使い方	30
M. 製品仕様	31
N. 取扱い上の注意	33
O. 保証とアフターサービスについて	42
P. シチズンサービスセンター所在地	46

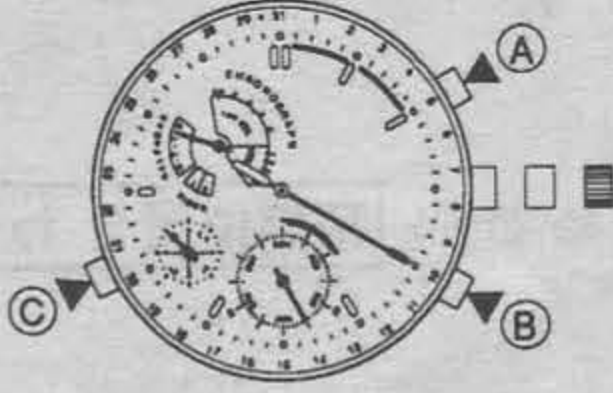
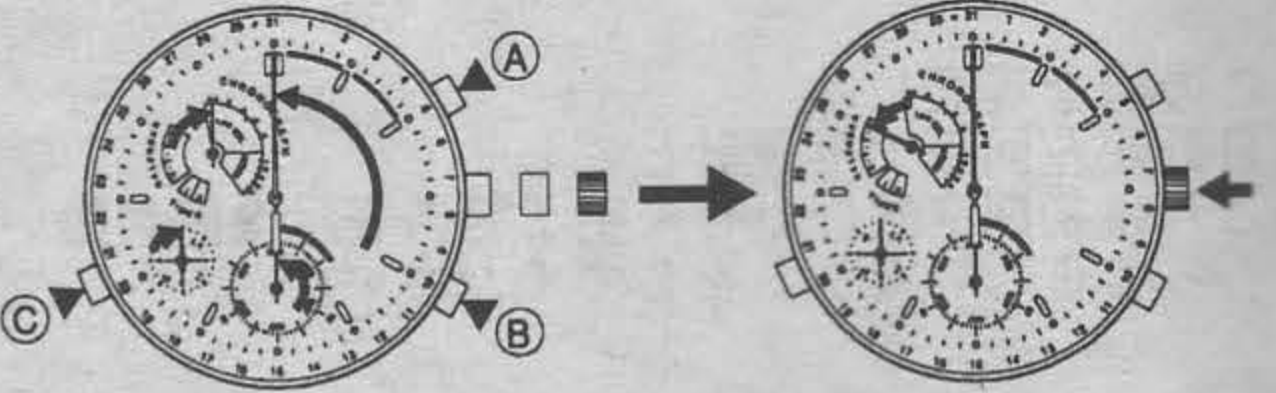
A. ご使用になる前に

a. イニシャル・モニター

この時計をご使用になる前に必ず各機能が正しく作動出来る状態（初期位置）にあることを次の方法で確認してください。

1 カレンダーモードの確認	2 イニシャル・モニター
 モード針 モード切替え (C) モード針がカレンダーモードを示しているかどうかを確認してください。 ・カレンダーモードを示していない場合 (C) ボタンを何回か押してカレンダーモードにします。	 (A) ボタンを約1秒以上押すとカレンダー各針が早送りされ約10秒間停止します。この時、針の位置が次の位置にあれば正しい初期位置合わせができています。 ・カレンダー各針…年・月・日・曜針が12時位置（真上） イニシャルモニターをして万一上記の様に各針が示さない場合は次ページの初期位置合わせを行ってください。 *イニシャル・モニターの解除 (A)～(C)いずれかのボタンを押すことによりモニター前のカレンダーモードに戻せます。いずれのボタンを押さなくとも約10秒経過すると自動的にモニター前のカレンダーモードに戻ります。

b. 初期位置の合わせ方

1 オールリセットします	2 初期位置合わせをします。
 リュウズを2段引き位置にします。 1) (A)、(B)、(C)の3つを同時に押します。 2) (A)、(B)、(C)の3つを離して約2秒後に日針→曜針（モード針）→月針／年針の順に回転すればオールリセットされたことになります。 この時確認がピッと鳴ります。	 リュウズは2段引き位置のままです ※(A)、(B)、(C)のどれも押し続けければ早送りします。 1) (A)を押して日針を12時位置（真上）に合わせます。 2) (B)を押して月針／年針を12時位置（真上）に合わせます。 3) (C)を押して曜針（モード針）を0.0位置（真上）に合わせます。 4) リュウズをきちんと通常位置に押し込むと、曜針（モード針）が日曜日を指し初期位置合わせ（イニシャル・セット）が完了です。

※各針の名称等は本文の各部名称（8ページ）を参照してください。

(注)電池交換を行ったら必ずこの初期位置合わせを行ってください。これを行いませんとカレンダー、タイマー、クロノグラフは正しく作動しませんのでご注意ください。

*この様な場合には

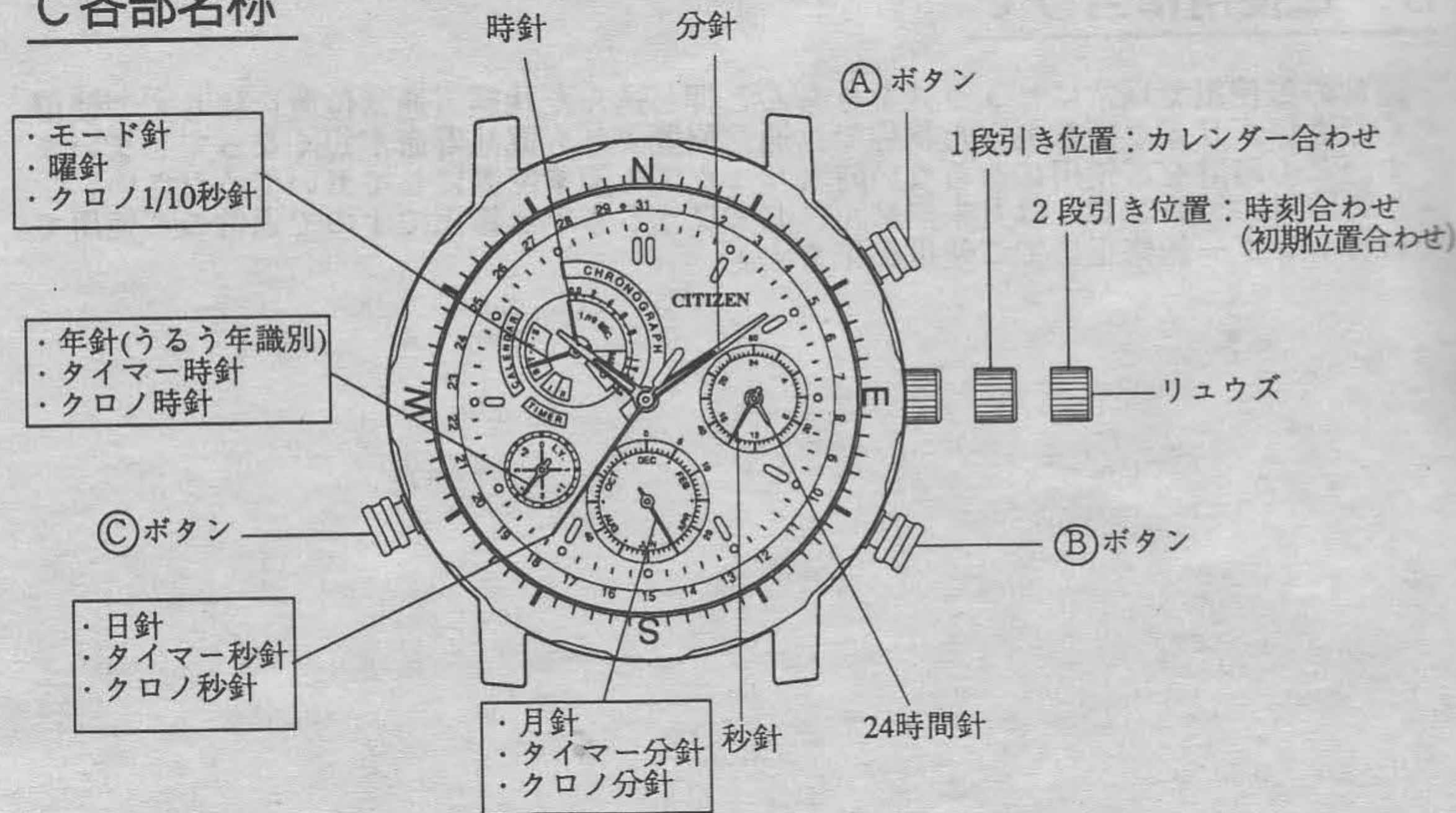
- ・日針が左回転で早運針してしまう

これは初期位置合わせ未完了警告表示機能が働いているためです。**初期位置合わせ**を行って正しいセットをしてください。

B. ご使用に当って

- ・通常のご使用では常にリュウズをきちんと押し込んだ状態（通常位置）にしてご使用ください。リュウズを引いた状態では通常位置よりも電池寿命が短くなってしまいます。この時計をご使用にならない時もリュウズを通常位置にしておいてください。
- ・この時計のカレンダーは月末無修正、およびうるう年無修正ですので通常のご使用ではカレンダー無修正にてご使用出来ます。

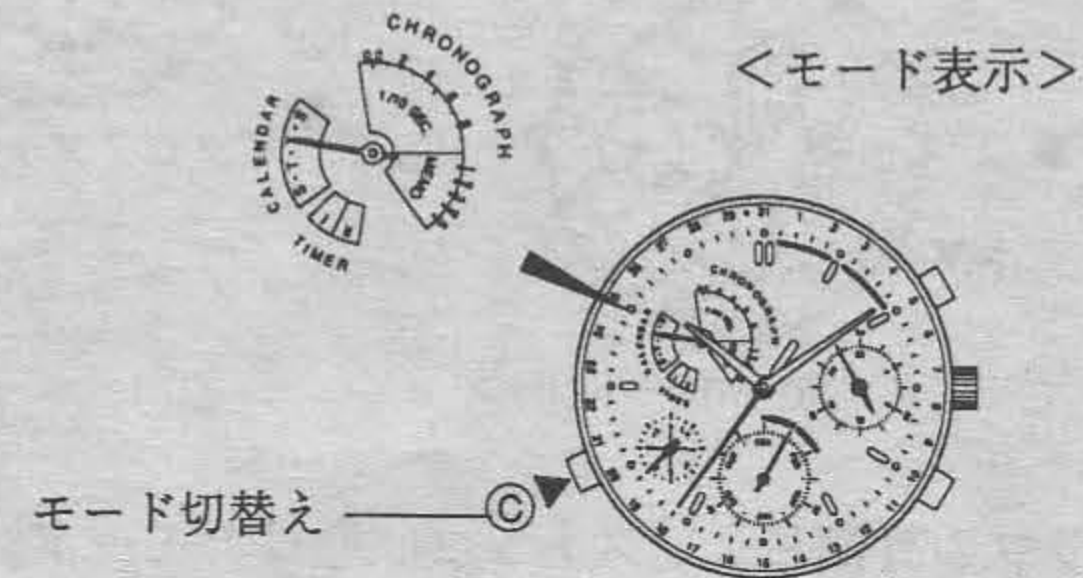
C 各部名称



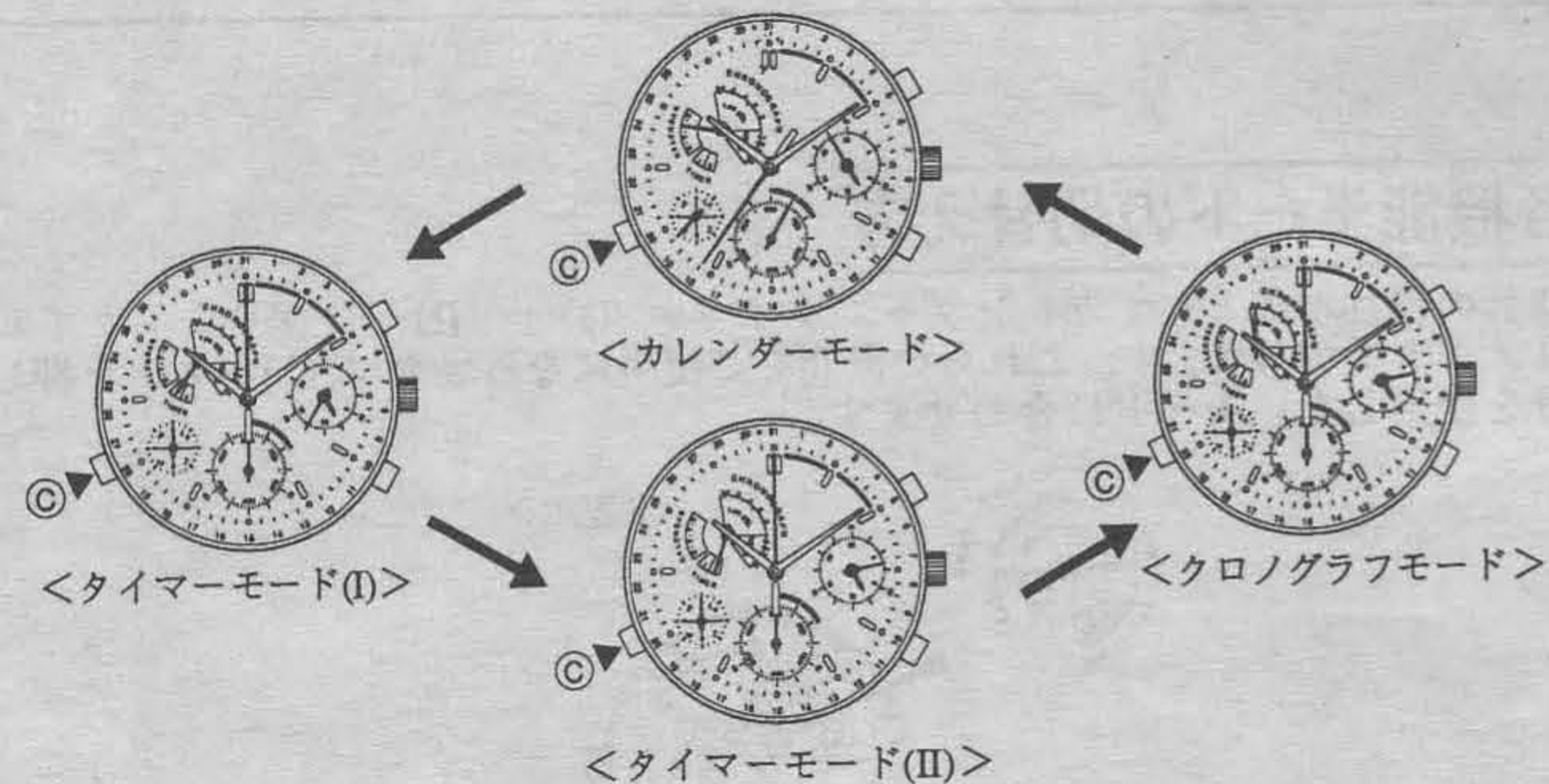
(注)どのモードの時にもリュウズを1段引きするとカレンダー修正状態に切替ってしまいます。またリュウズを2段引きにすると時刻修正状態になりますのでご注意ください。(リュウズを押し込むとカレンダーモードになります)

D. 各機能モードの切替え方

・この時計の付加機能としてカレンダー、タイマー (I)、(II)、スプリットタイムメモ付クロノグラフがあります。これらの機能をご使用になる場合は(C)ボタンを押してモード針を使用したいモードに合わせます。

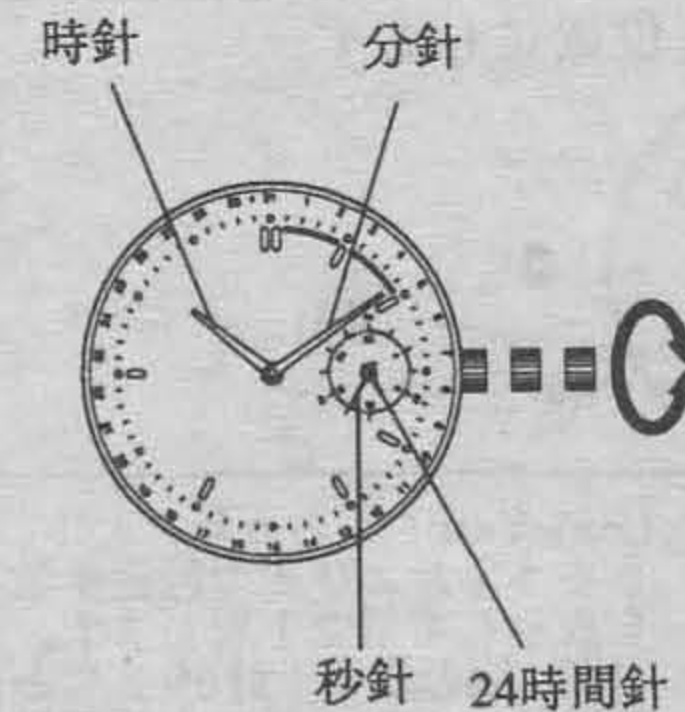


- ・リュウズは通常位置です
(C)ボタンを1回押すごとに、モード針が切替ります。



※タイマー(I)、(II)とクロノグラフの計測およびストップ状態は、モード切替えによりキャンセルされます。

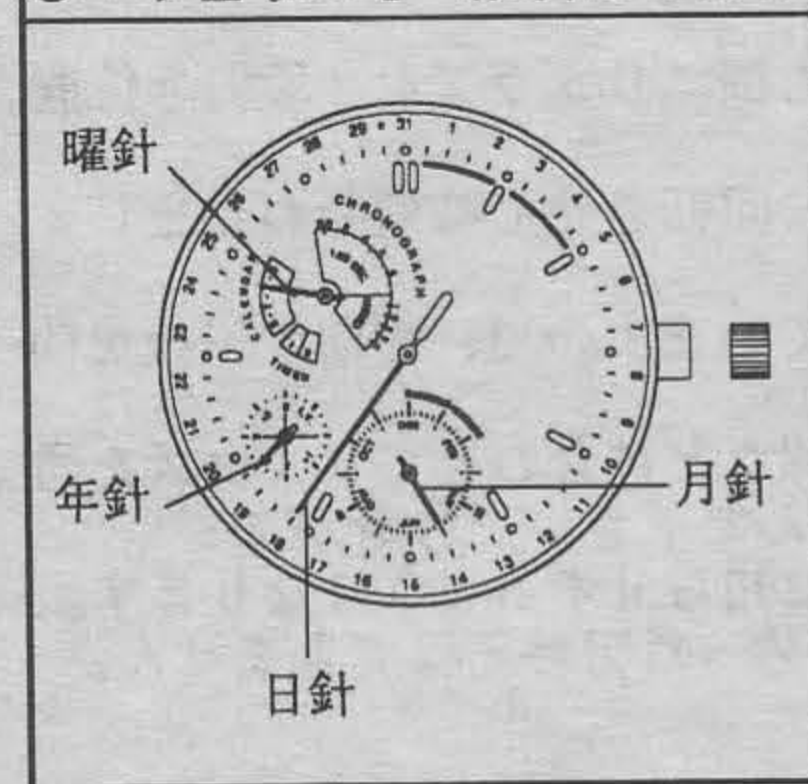
E. 時刻の合わせ方



- ・秒針が0秒位置で停止する様にリュウズを2段引き位置にします。
 - ・リュウズを左右いずれかに回転させて時刻合わせをします。
 - ・24時間針は時針と連動していますので、午前/午後を間違えない様にしてください。
 - ・時刻合わせができたらし報などに合わせてリュウズを通常位置にきちんと押し込んで下さい。秒針がスタートして正しい時刻をお知らせするようになります。
- ※時刻合わせによるカレンダーの切替えはできません。

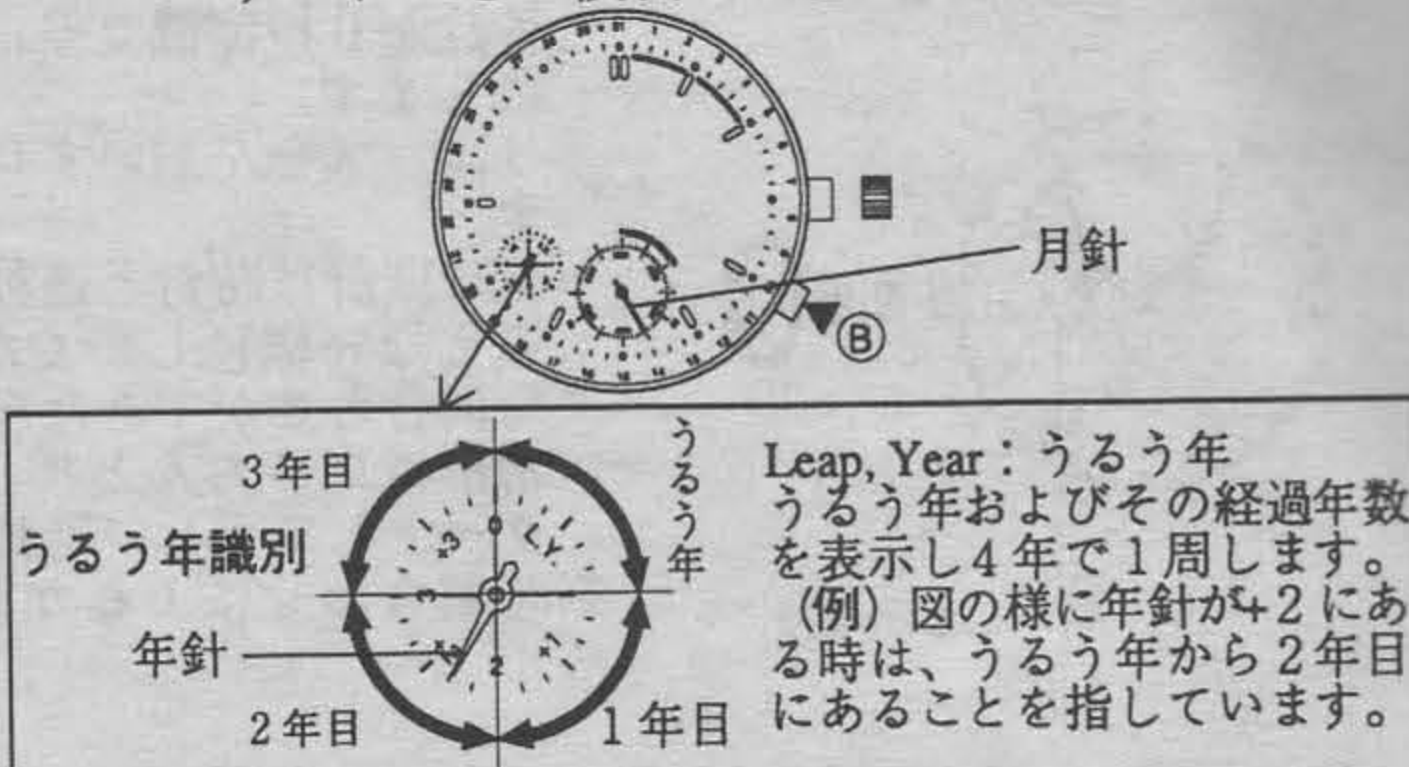
F. カレンダーの合わせ方

① リュウズを一段引きします



② 年・月を合わせます

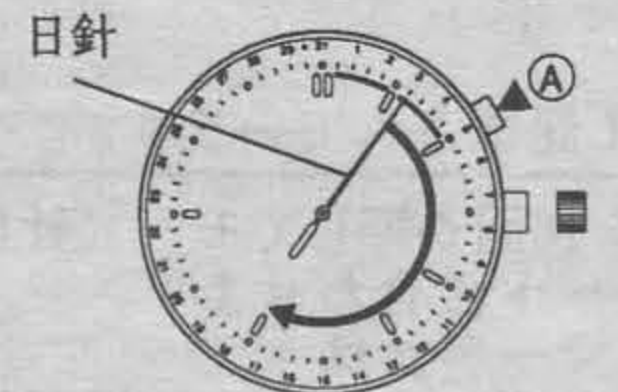
- ・リュウズを一段引き位置にします



あらかじめ今年がうるう年から何年目に当るかを確認します。後表のうるう年早見表を参照してください。
(B)ボタンを1回押すごとに月針が1ヶ月分ずつ正回転します。
(B)ボタンを押し続ければ早送りします。
年針は月針に連動して正回転します。

③ 日の合わせ方

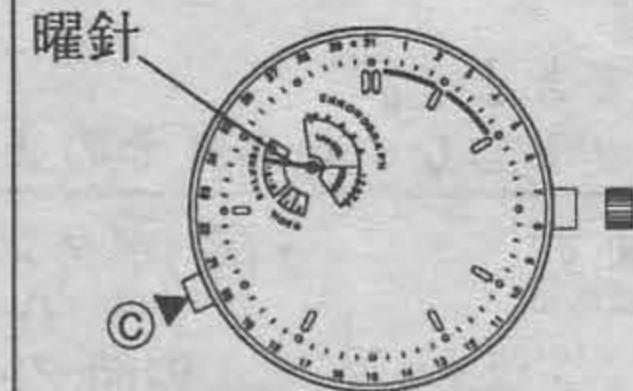
- ・リュウズは1段引き位置のままです。



- ・(A)ボタンを1回押すごとに日針が1日分正回転します。
(A)ボタンを押し続ければ早送りします。

④ 曜の合わせ方

- ・リュウズは1段引き位置のままです。



- ・日曜日から順に土曜日までは(C)ボタンを1回押すごとに曜針が1曜日分ずつ逆回転で進みます。この時早送りはできません。
土曜日から日曜日へは正回転で早送りします。

⑤ リュウズを通常位置にもどす

- ・リュウズをきちんと通常位置にもどしてください。
1段引きのまま放置しておくとカレンダーは切り替りません。

※PM9:00頃からAM1:00頃までの時間帯での時刻合せやカレンダー合せはカレンダーが翌日になっても切り替わりませんので、この時間帯での時刻合せ・カレンダー合せは避けてください。

*この時計のカレンダーは月末無修正、うるう年無修正のカレンダー無修正です。

- (例) ・月末無修正 11月30日→12月1日へ自動修正
・うるう年無修正 2月29日(うるう年)→3月1日へ自動修正
2月28日(平年)→3月1日へ自動修正

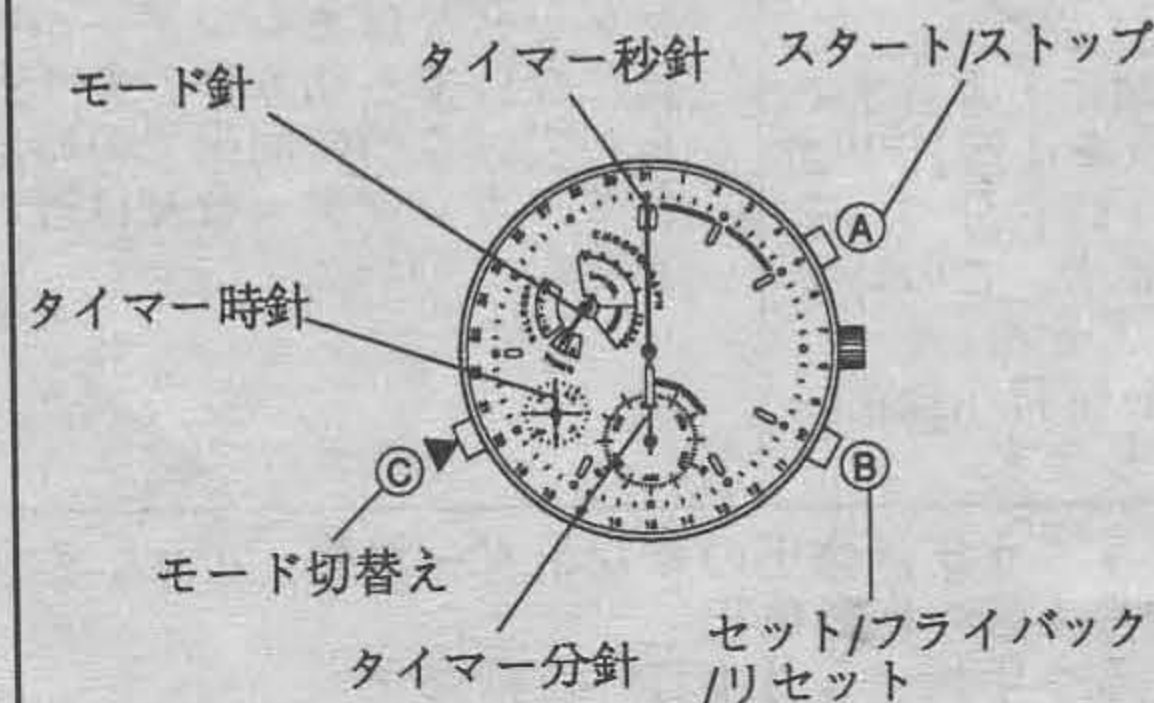
G. タイマーの使い方

この時計にはタイマー(I)、(II)がありモード針を切替えることによってタイマー(I)と(II)の使い分けができます。

a. タイマー(I)の使い方

- ・1分単位で最大60分までセットできます。
- ・一度セットした時間は新たにセットしないかぎりそのまま記憶されています。

1 タイマー(I)モードに合わせます



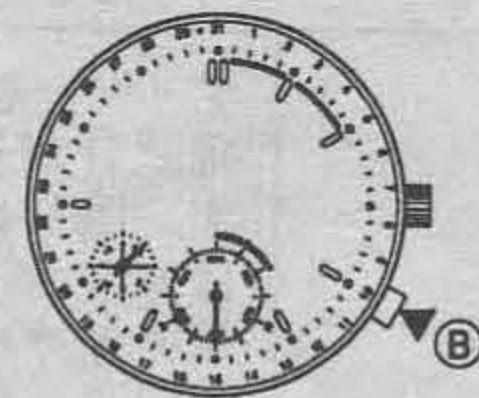
- ・(C)ボタンを何回か押してモード針をタイマー(I)モードに合わせます。

この時タイマー各針は
秒針→0秒位置(真上)まで早運針し
停止します。分針・時針→前回のセッ
ト値まで早運針し停止します。

※タイマー分の0分と60分は同じ位置に
ありますが、タイマー時針の位置によっ
てタイマーが0分か60分かの識別がで
きます。

タイマー時針0時→タイマー分針0分
タイマー時針1時→タイマー分針60分
左図の場合は、前回60分タイマーにセッ
トされていることがわかります。

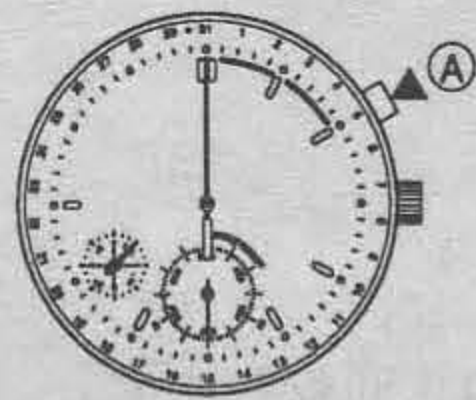
2 タイマーをセットします。



- ・(B)ボタンを1回押すごとにタイマー分針が1分ずつ正回転します。
押し続けると早送りします。
但しタイマー分が60分に達すると、それ以上は正回転せずに逆回転で運針します。
(0分~60分の往復回転)
また、タイマー時針もタイマー分針に連動して0時~1時の間を往復運針します。

タイマー分針	タイマ時針

3 タイマースタート/ストップ



- ・タイマーをセットした後、(A)ボタンを押すとタイマーがスタートします。
(この時スタート音がピッと1回鳴ります)
- ・スタートと同時にタイマー分針が1分逆転運針して、タイマー秒針が1秒ごとの逆転運針をします。
- ・タイマー秒が0秒になるごとにタイマー分が1分逆転運針します。

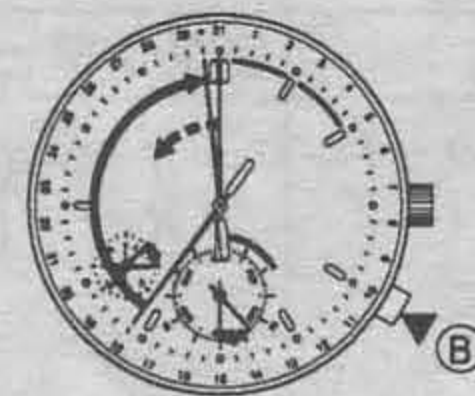
タイマー運針中に(A)ボタンを押すとタイマーのストップができます。再び(A)ボタンを押すとタイマーが再スタートします。

4 タイマータイムアップ

タイマー計測が完了しタイムアップすると、確認音がピイッ、ピイッ…と10秒間鳴ります。鳴り止むと同時にタイマー時針、分針はタイマーセット値まで早運針します。
※タイマーセット値はセット値を変えない限り、他のモードへ切替えてもそのまま維持されます。

フライバック機能

タイマーのスタートを誤った場合などの時、スタートのやり直しが簡単にできます。



タイマー運針中に(B)ボタンを押すと同時に、確認音がピッと一回鳴って、タイマーがセットした値から再スタートします。この再スタートは(B)ボタンを押した瞬間から始まります。そのため、タイマー秒針もタイマーセット値へもどる時間だけ、再スタート時には先へ進められます。

<タイマーのリセット>

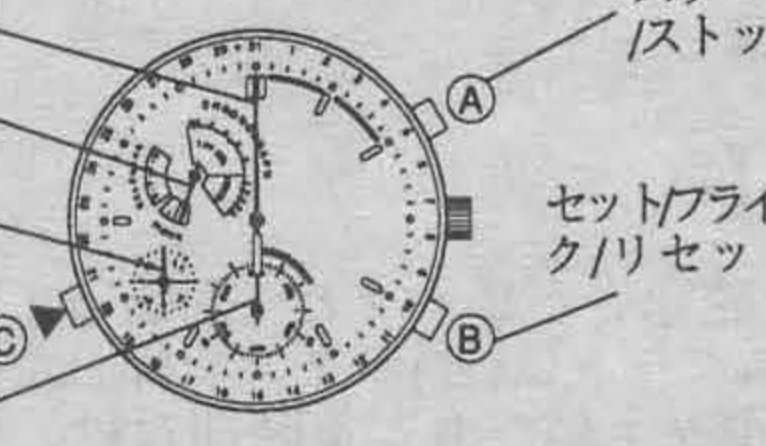
タイマーストップ中に(B)ボタンを押すとセットした値に戻り停止します。

*ご注意

タイマー(I)計測中(ラン・ストップ状態)にモード切替えをしますと計測はキャンセルされます。但しセット値は残っています。

b. タイマー(II)の使い方

- ・ 1分単位で最大60分までセットできます。
- ・ タイマーがタイムアップすると自動的にクロノグラフモードへ切替ってクロノグラフが自動的にスタートします (オートクロノ機能)
- ・ タイムアップ予告音、タイムアップ音がついてます。

① タイマー(II)モードに合わせます	② タイマーのセット/スタート/ストップ
 (C) ボタンを何回か押してモード針をタイマー(II)モードに合わせます。 この時、タイマー各針は次のようになります。 ・ タイマー秒…0秒位置 (真上) まで早運針し停止します。 ・ タイマー時・分針…前回のセット値まで早運針し停止します。	タイマー(I)と同じ方法で行いますのでタイマー(I)を参照してください。

③ タイマータイムアップとオートクロノ機能

- ・ タイマータイムアップと同時にタイムアップ音が2秒間鳴り、鳴ると同時にクロノグラフモードへタイマー各針が切替り、自動的にクロノグラフが計測をスタートします (オートクロノ機能)
- ・ タイムアップの10、5、3、1分前、50、40、30、20、10、5、4、3、2、1秒前に各1回ずつタイムアップ予告音が鳴ります。



※クロノグラフ機能については、クロノグラフの項を参照してください。

* ご注意

タイマー(II)を計測中 (ラン・ストップ状態) にモード切替えをしますと計測はキャンセルされます。但しセット値は残っています。

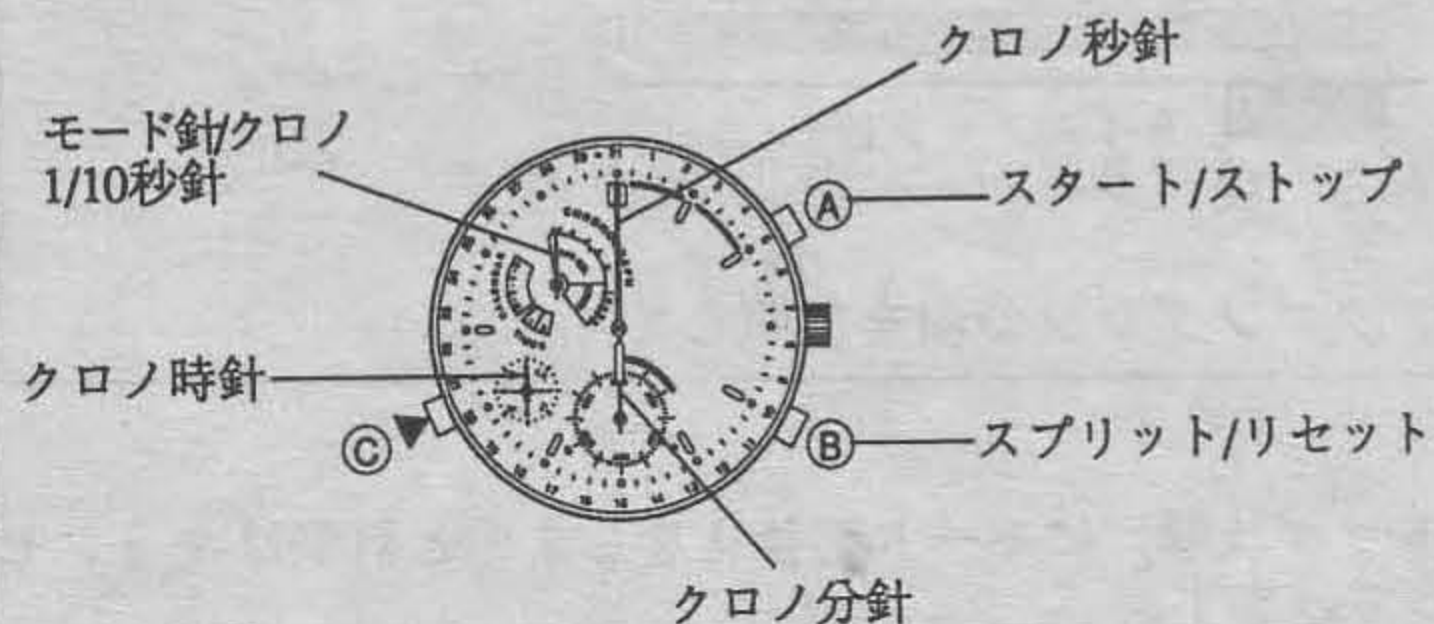
H. クロノグラフの使い方

1/10秒単位で最大4時間までの表示計測が可能です。4時間以上の計測は再び00からくり返し継続されます。

クロノ1/10秒は、スタート後1分間連針してその後は00秒位置に待機します。

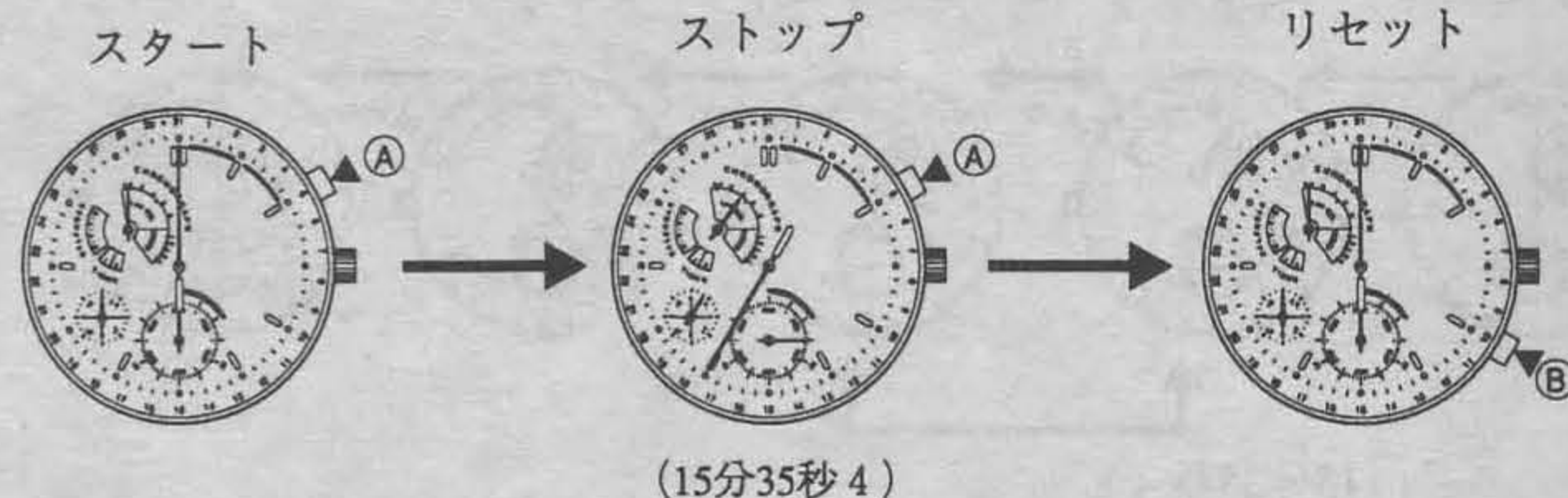
クロノ1/10秒はストップと同時に表示します。

① クロノグラフモードに合わせます



(C) ボタンを何回か押してモード針をクロノグラフモードに合わせます。
この時クロノ1/10秒（モード針）、クロノ秒、クロノ分、クロノ時の各針は0位置に停止します（リセット状態）

② 一般的な使い方（単純計測）

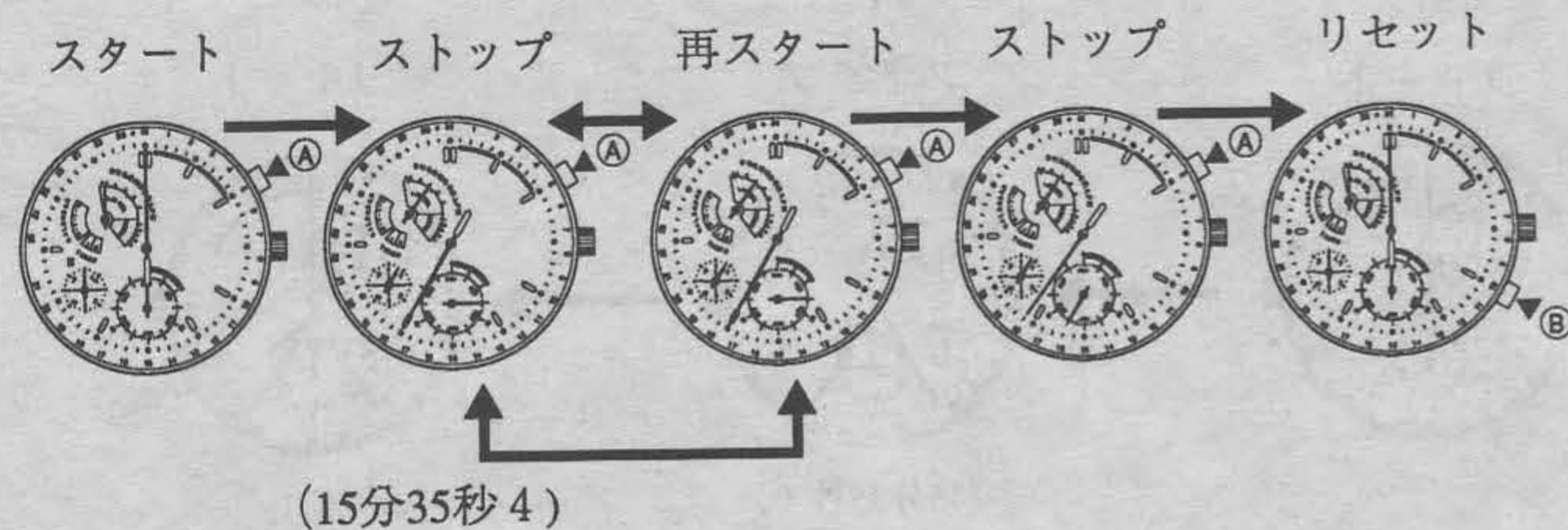


(A)を1回押すと計測がスタートします。クロノ1/10秒、秒、分、時と連動しています。

(A)を再び押すと計測がストップします。

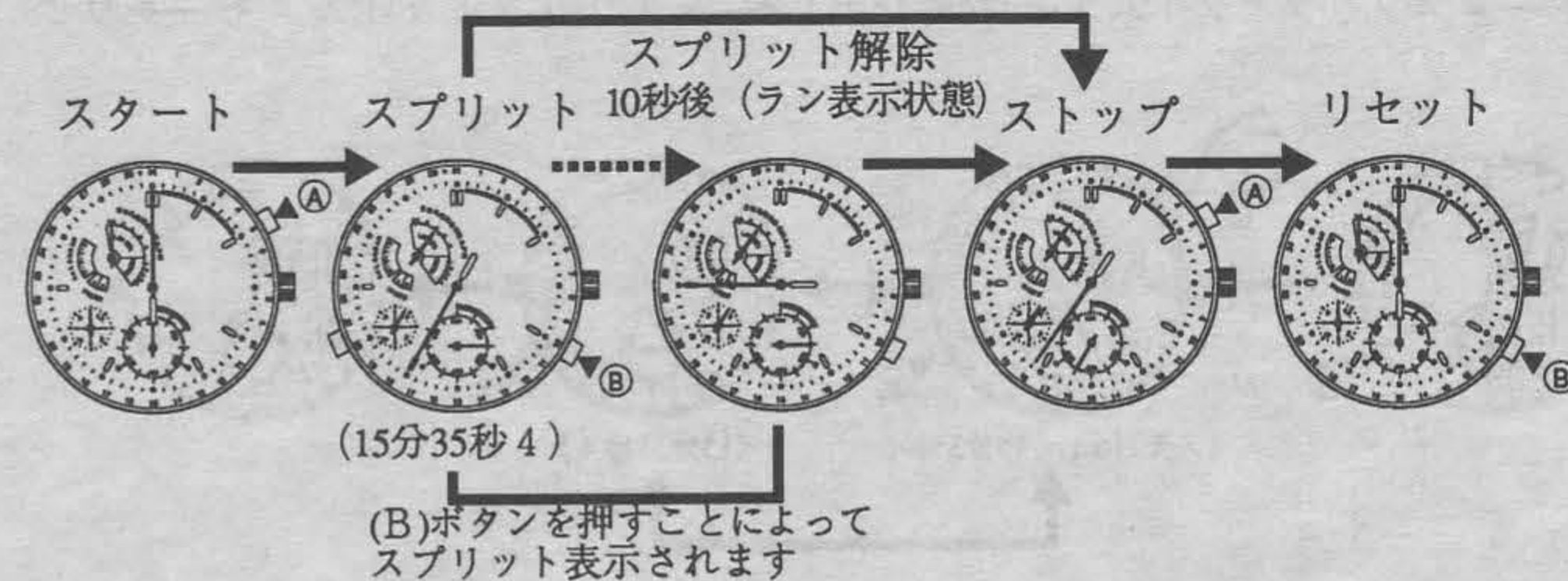
クロノストップ状態で(B)を押すと、クロノ各針はリセットされます。

③ 積算計測としての使い方



(A)ボタンを押すことによって
何度でもくり返せます

④ 途中経過時間（スプリットタイム）の測り方



※スプリット表示状態は10秒間続きます。

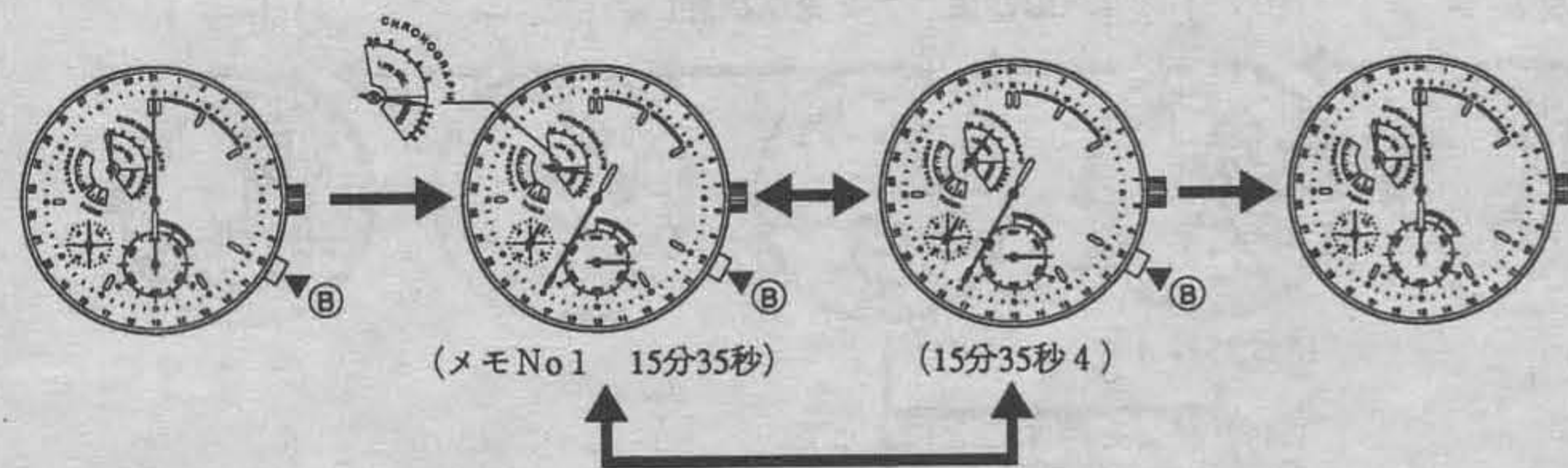
この間も計測は続いています。10秒たつと現在の計測時間までクロノ各針が早送りされて計測表示状態になります。

※スプリットタイムは最初から5つまでのメモができます。また後でこれらのメモを呼び出すことができます。(スプリットタイムメモ呼び出し)

但し6つ目以上はスプリット表示はされますがメモはされませんのでご注意ください。

スプリットタイムメモ呼び出し

リセット → スプリットタイムメモNo呼び出し ↔ スプリットタイムメモ → リセット



(B) ボタンを繰り返し押すことによって最後のメモデータ (最大5つ) まで呼び出すことができます

- ・クロノグラフモードのリセット状態で、スプリットタイムメモを呼び出せます。
- ・(B) ボタンを1回押すと、モード針がメモNo. を指し、2回目に1/10秒のデータを指します。B ボタンを2回押すごとに、1つずつ最大5個までのメモデータを呼び出せます。

※最後のメモデータ (メモが2つだけの場合は2つ目のメモ) 呼び出し後に (B) ボタンを押すとリセット状態にもどります。また、この場合(B) ボタンを押さなくとも約10秒後に自動的にリセット状態にもどります。

※メモデータは再度クロノグラフをスタートさせない限り他のモードへ切り替えてもそのままメモされています。

* ご注意

クロノグラフ計測中 (ラン・ストップ状態) にモード切り替えをしますと計測はキャンセルされます。但しスプリットタイムメモは残っています。

1. うるう年の早見表

L.Y.	1988	L.Y.	1992	L.Y.	1996	L.Y.	2000	L.Y.	2004	L.Y.	2008
1	1989	1	1993	1	1997	1	2001	1	2005	1	2009
2	1990	2	1994	2	1998	2	2002	2	2006	2	2010
3	1991	3	1995	3	1999	3	2003	3	2007	3	2011

<表の見方> L.Y.を示す年がうるう年で、1、2、3はうるう年からの経過年数を示します。

(例) 1992年はうるう年、1993年はうるう年から1年目になります。

J. 操作方法一覧

ボタン リュウズ	(C)ボタン	(A)ボタン	(B)ボタン	リュウズ回転
通常位置	モード切替え	カレンダー	※1 イニシャルモニター	———
		タイマー (I)	スタート/ストップ	タイマー (I) セット/ フライバック/リセット
		タイマー (II)	スタート/ストップ	タイマー (II) セット/ フライバック/リセット
		クロノグラフ	スタート/ストップ	リセット/スプリットタイム/ スプリットタイム呼び出し
1段引き	曜修正	日修正	年・月修正	———
2段引き	———	———	———	時刻合わせ

※1 リュウズ通常位置のカレンダー表示状態で(A)ボタンを1秒以上押すとイニシャルモニターができます。

K. 回転リング付きの場合の使い方

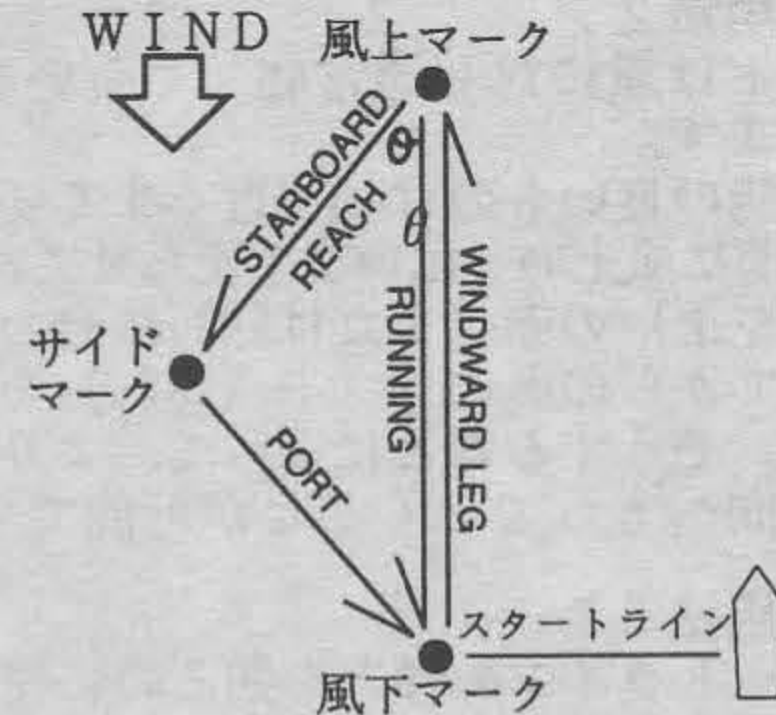
<予備知識>

通常のヨットレースは右のようなマークが設定され、決められた順番にマークをいかに早く回るかで順位を決めます。また、方位は北=0°、東=90°、南=180°、西=270°というように角度で表わされます。またヨットが中心軸より右から風を受けて走る状態をスターボード、逆にヨットが中心軸より左から風を受けて走る状態をポートと呼びます。

<使用法1>

- ①スタート前に風上マークの位置をコンパスで読みとり、12時位置の▲に合わせる。
- ②風上マークからサイドマークへ向かうコース（スターボードリーチ）は左下の緑▲の示す方向にありますので、悪天候etcでマークが見えなくてもその方向にヨットを走らせればマークに到達できます。
- ③同様にサイドマークから風下マークへ向かうコース（ポートリーチ）も右下の赤▲の示す方向にヨットを走らせれば風下マークへ到達できます。
- ④同様に上マークから下マークへ向かう時も下の白▲の数字を読めば方向を知ることができます。

※但しこれはθが45°に設定された場合に有効であり60°のようにサイドマークが横にはり出した場合は緑赤の各々の▲の上の数字、また30°のようにサイドマークが中にはいった場合は緑、赤▲の各々の下の数字を読まなければ正確なコースが引けません。27



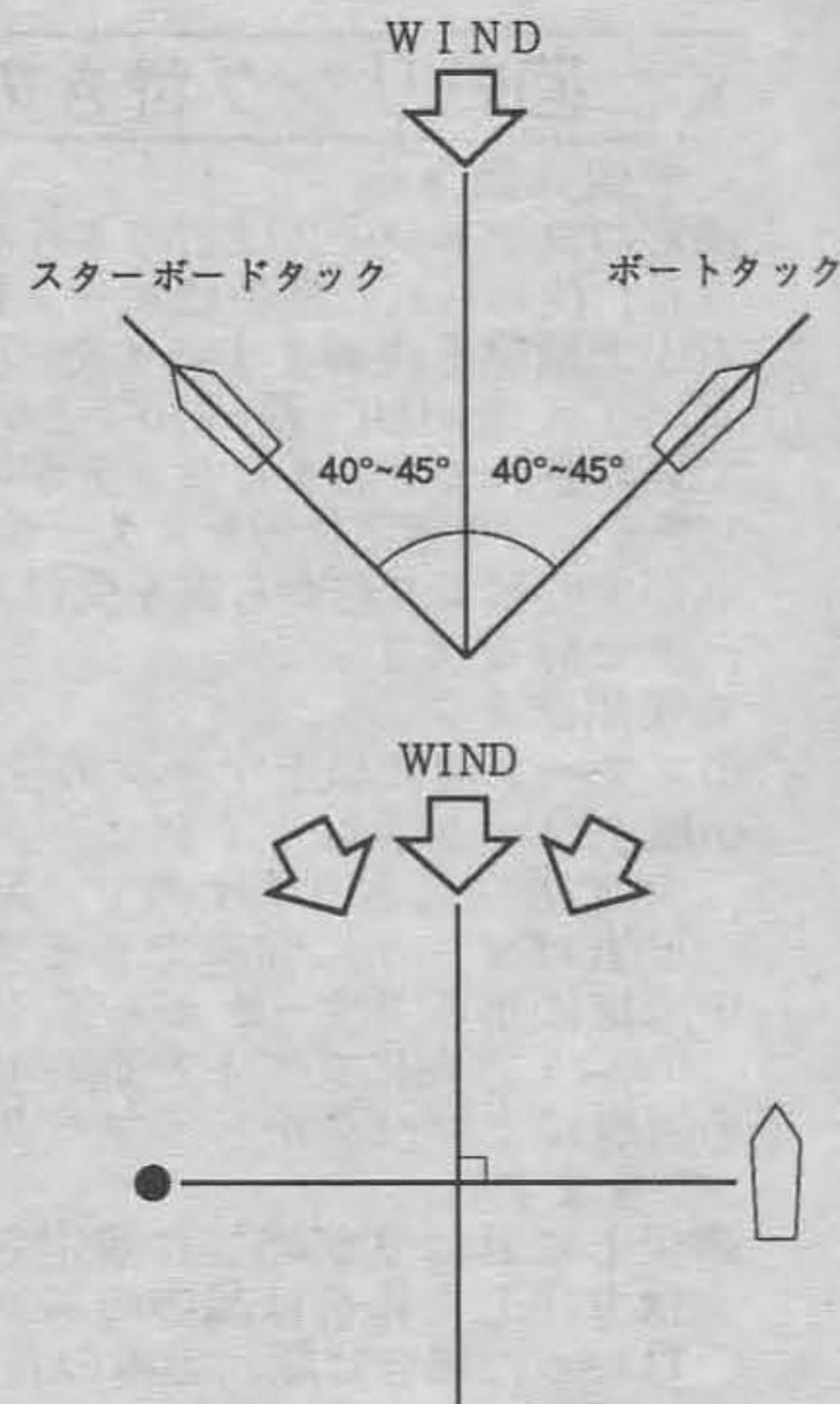
＜使用法 2＞

ヨットは風に対し通常45° くらいまで風上に向かって走れます。

（性能の良いものは40° 近くまで切り上がれます）レースの前に風上いっぱいまで走らせて、その角度を右上（または左上）の赤（または緑）に合わせておけば、スタートからの風のシフト（ふれ）を読みとることができます。そうすることによって、より自分のヨットを有利な方向へもっていくことが可能です。

＜使用法 3＞

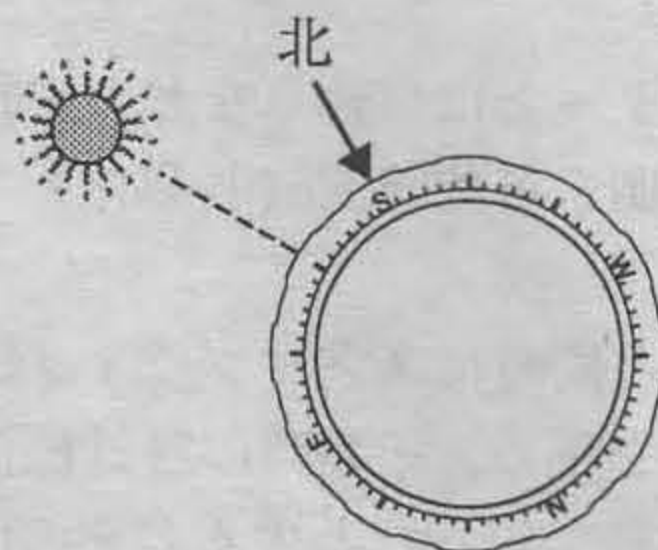
スタートラインの傾きを知るのに使います。通常スタートラインは風向に対して直角に設定されますが、風は常に変化していますので、完全に直角に設定されることはめったにありません。そこで風向を12時位置の白い▲に合わせ片方のエンドからもう片方のエンドに向かってヨットを走らせます。その時のヨットの走っている方向が、3時位置（または9時位置）の白い線より+側であれば、今向かっている方向のマーク寄りからスタートした方が有利。逆に-側であれば今向かっているマークの反対側が有利ということになります。



※以上3つの機能を駆使することにより、レースにおいて自分のヨットをより有利なポジションにもっていくことが可能です。

方位レジスター <北半球の場合＞

- ・この時計には、北半球でおおよその方位を知ることができる方位レジスターリングがついています。
- ・時針を太陽の方向に合わせると、時針と文字板の12時位置の中間点が南を表わしますので、レジスターリングの“S”を南位置に合わせることができます。ただし、緯度、季節によってはずれが生じます。

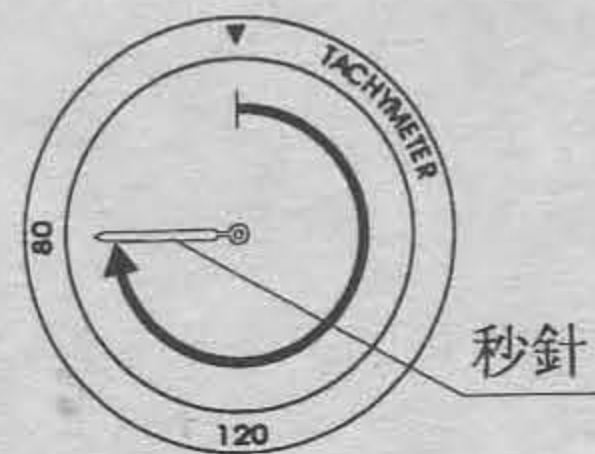


L. タキメーター付きの場合の使い方

タキメーターとは自動車などの走行時速を測る機能のことです。この時計の場合1 kmを何秒（測定可能範囲60秒以内）で走ったかにより、およそのその区間の平均時速が測れます。

測定開始と同時にストップウォッチをスタートさせます。1 km走行した時にストップウォッチを止め、その時の秒針位置でその区間のおおよその平均時速が分かります。

1 km45秒で走ったとするとその区間の平均時速約80 kmです。



M. 製品仕様

型 式	アナログクオーツウォッチ（多針）
水晶振動数	32,768 Hz（Hz=1秒間の振動数）
時間精度	常温（5°C～35°C、41°F～95°F）において平均月差±20秒以内
作動温度範囲	-10°C～+60°C（14°F～140°F）
変換機	2極ステップモーター
付加機能	・ 指針表示式カレンダー 年（うるう年識別）、月、日、曜（曜を除いて早修正可能） 月末・うるう年無修正 ・ タイマー（I）……フライバック機能付 分・秒（最大60分迄のセット可能、タイマーセットは1分単位） ・ タイマー（II）……フライバック機能付 分・秒（最大60分迄のセット可能、タイマーセットは1分単位） オートクロノ機能（タイマータイムアップ後直ちにクロノグラフがスタート）タイムアップ予告音

- ・クロノグラフ
時・分・秒・1/10秒（最大4時間まで計測表示、それ以後はストップをしない限りくり返し計測表示）
スプリットタイム計測
スプリットタイムメモ（最初から5つまでのメモ可能）
スプリットタイムメモ呼び出し
- ・その他
初期位置合わせ未完了警告表示
秒針任意停止装置

使用電池 小型銀電池1個、電池番号：280-44（S R 927W）

電池寿命 約2年^{*1}

（クロノグラフ 1時間/日
タイマー（I） 30分/日
タイマー（II） 15分/日……タイマー7.5分、クロノグラフ7.5分として）

使用IC C-MOS-LSI 2個（CPU・IC 1個、モーター駆動用IC 1個）

※1 タイマー予告音やタイムアップ音などの音関係の使用頻度により多少異なります。

N. 取扱い上のご注意

1. 防水性について（お確かめください）

	裏 ぶ た	文 字 板
非 防 水	_____	_____
日常生活用防水		_____
日常生活用強化防水 （5気圧防水） （10気圧防水）		

この文字が表示
されています。

* 日常生活用強化防水（5気圧防水、10気圧防水）の場合、文字板にWATER RESIST ※※※と表示してあります。（一部デザイン上の都合で文字板上に表示のないものもあります）

* 5気圧防水——5 bar

* 10気圧防水——10 bar
と表示されています。

* 防水機能を有した時計で、皮バンド付きの時計は取り扱いにご注意下さい。水の中で使うことが多い場合は、脱色、接着がはがれるなどの不具合を起こす場合がありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用下さい。

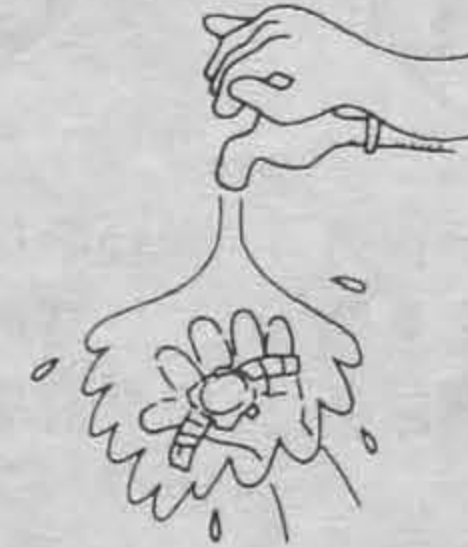
※リュウズは常に押し込んでご使用ください。

					
	洗顔や雨などにより一時的にかかる水滴。	水仕事・水泳・洗車・ヨット・水上スキーなど。	スキンドイビング（素もぐりなどの潜水）	スキューバダイビング（ボンベを用いる潜水）	水滴がついた状態でのボタンの操作。
非 防 水	×	×	×	×	×
日常生活用防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水（5気圧）	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水（10気圧）	○	○	○	×	×

時計の内部にも多少の湿気が有りますので、外気が時計内部の温度よりも低い時にはガラス面が曇る場合があります。曇りが一時的な場合には内部に支障はありませんが、長時間消えない場合はお買い上げ店、又はシチズン取扱い店にご相談ください。

海で泳いだ後には

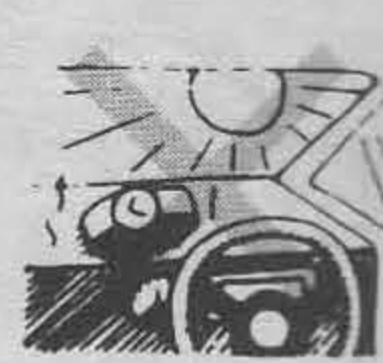
- 時計は真水でよく洗い、海水などによるサビがでないようにしてください。



- 洗ったあとはよく拭いてください。



2. 温度について



直射日光にさらしたり、高温になる所に長い間置かないでください。

＊故障の原因になったり電池寿命が短くなります。



寒い所に長く置かないでください。

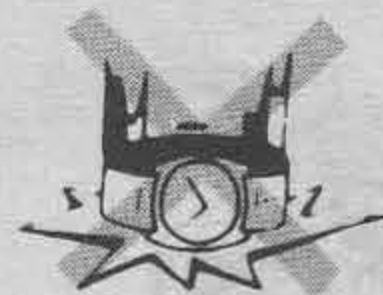
＊多少遅れが生ずることがあります。

＊腕につければもとの精度にもどります。

3. ショックについて

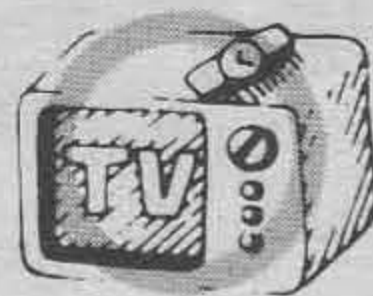


ゴルフやキャッチボール程度のショックには影響ありません。



床面へ落とすなどの激しいショックはあてないでください。

4. 磁気について

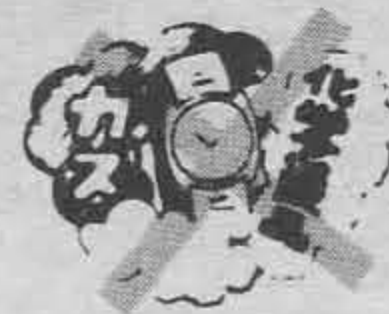


テレビ・ステレオなど家庭用電気製品による影響はありません。



磁石には近づけないでください。
磁気健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア・電動マッサージ台等、磁気に近づけますと一時的に進み遅れがあります。この場合は時刻修正をしてください。

5. 化学薬品・ガスについて



化学薬品・ガスの中でのご使用はおさげください。
シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含むもの（ガソリン・マニキュア・トイレ用洗剤・接着剤等）が時計に付着しますと変色、溶解、ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また体温計等に使用されている水銀に触れたりしますとケース・文字板・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

6. 偏光メガネについて

スキー用ゴーグル、釣り用サングラスなどの偏光メガネにより、表示が見えにくくなる場合があります。この時は、時計の角度を変えれば正常に見ることができます。

7. 時計は清潔に

- ケース・ガラスについた汚れや水分は柔らかい布で拭きとってください。
- バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れをそのままにしておきますと皮膚の弱い方はかぶれる場合があります。又、衣類の袖口を汚すことがありますので、汗やほこりなどの気づかぬ汚れに対してもご注意の上常に清潔にしてご使用ください。
- バンドは多少余裕をもたせ通気性を良くしてご使用ください。
(指一本入る位が適当です。)
- 時々汚れを取りご使用ください。

長時間時計をご使用になると、ケースとリュウズの間にゴミや汚れが付着して、リュウズが引き出しにくくなる場合があります。リュウズが押し込まれた状態で時々リュウズを空回りさせてください。

〔金属バンド〕

石けん水等をつけた歯ブラシで部分洗いしてください。

〔皮バンド〕

表側は柔かい乾いた布で軽く拭き取り裏側はアルコールでしめした布で汚れを取ってください。

〔プラスチックバンド／ゴムバンド〕

水で汚れを洗い落としてください。

(溶剤類の使用は、変質の恐れがありますので避けてください。)

0. 保証とアフターサービスについて

1. 保証について

正常なご使用状態で、保証期間中に万一故障が生じた場合には、別紙の保証書に従い、無料修理致します。ただし、故障、修理以外の責任は負いかねます。当社指定以外での保守・修理に起因する故障は保証の対象外です。

2. 修理用部品の保有期間について

当社は時計の機能を維持するための修理用性能部品を通常7年間を基準に保有しております。

ただし、ケース・ガラス・見切板・ボタン等の外装部分におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 修理可能期間について

通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用性能部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については現品ご持参のうえ販売店でよくご相談

ください。尚、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によって初期精度の復元が困難な場合もあります。

4. ご転居、ご贈答品の場合

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、お近くの当社サービスセンターにご相談ください。

5. 長くご愛用いただくために定期的な診断と部品の交換を行ってください。

- 部品交換は、お買い上げ店、又はシチズンクォーツ取り扱い店にお申し出ください。
- 部品交換の際は、交換だけでなく他の部品の点検、又は修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金等、詳しくはお買い上げ店又はシチズンクォーツ取り扱い店にご相談ください。
- 部品交換される場合は、「シチズンの純正部品を使用」とご指定ください。

<防水時計専用部品の交換について>

防水時計の場合、防水性を保つために1～2年毎にお買い上げ店、又はシチズン

ソクオーツ取り扱い店で診断していただき、パッキン・ガラス・リュウズなどの交換を行ってください。

＜電池交換について＞

- この時計は新しい電池を組み込み後、普通使用状態で約2年安定した精度を維持します。

※お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時より組み込まれている機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後約2年に満たないうちに寿命が切れることがありますのでご了承ください。

※電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがありますので、お早めに電池交換をしてください。

- 電池交換は必ずお買い上げ店、または、シチズンソクオーツ取り扱い店にお申し出ください。

その際、所定の性能を保つためにも必ずシチズン純正電池とご指定ください。

この時計の純正電池部品番号は 280-44 です。

- お買い上げの時計に組み込まれている電池はモニター用ですので、時計の価格には含まれません。保証期間内であっても電池交換は有料となります。

＜電池の取り扱いについて＞

幼児の手が届かない所に置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談してください。

6. その他お問い合わせについて

保証や修理、その他不明の点がございましたら、お買い上げ店、又は最寄りの当社サービスセンターにご相談ください。

SPORTEスーパークロノ取扱説明書追記

タキメーター付きの場合

タキメーターとは自動車などの走行時速を測る機能のことです。この時計の場合1 kmを何秒（測定可能範囲60秒以内）で走ったかによりおおよそのその区間の平均時速が測れます。

測定開始と同時にストップウォッチをスタートさせます。1 km走行した時にストップウォッチを止め、その時の秒針位置でその区間のおおよその平均時速が分かります。

1 kmを45秒で走ったとするとその区間の平均時速約80 kmです。

